取扱説明書

WJ21 [JS021]

この度は弊社製品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。
この取扱説明書は保証書と一体になっております。
必ず、お買い上げ日、販売店などの記入をお確かめください。
ご使用の前にこの説明書をよくお読みの上、
正しくご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。
なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

※ 金属バンドの調整は、お買い上げ店にご依頼ください。ご贈答、ご転居などにより、お買い上げ店での調整が受けられない場合は、弊社お客様相談窓口へご依頼ください。お買い上げ店以外では有料もしくはお取扱いいただけない場合があります。

※ お買い上げ時の電池は、機能や性能を検査するための電池（モニター電池）です。保証期間内でも電池交換は有料となります。

※ 商品に傷防止用の保護シールがはられている場合があります。必ずはがしてお使いください。はられたままにしておくと、汚れ、汗、ゴミ、水分などが付着してさび発生の原因となります。

保　証　書
GUARANTEE

本保証書は日本国内でのみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan.

製品名（品番）				
側型式番号	－	製造番号		
お客さま ご住所	〒　TEL.　様方			
お客さま ご氏名	様			
お買い上げ日	年　月　日	保証期間	お買い上げ日より 1 年間	
販売店	〒　TEL.			

本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
お客様情報につきましては、アフターサービス目的にのみ使用いたします。

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。お買い上げ後 1 年間の保証期間内に、取扱説明書にそった正常なご使用状態で万一不具合が生じた場合には、下記保証規定により無料で修理・調整いたします。

- ●保証の対象部分：時計本体（ムーブメント・ケース）および金属バンド
- ●保証を受けるための手続き：
  保証の対象となる修理・調整は、時計と本保証書とをご持参・ご提示の上お買い上げ店にご依頼ください。ご贈答・ご転居などにより、お買い上げ店での保証が受けられない場合は「セイコーウオッチ株式会社お客様相談室」に本保証書を添えてご依頼ください。
- ●保証の適用除外：
  上記の保証期間内あるいは保証対象部分であっても、次のような場合には有料修理になります。
  - ・電池交換（取扱説明書をお読みください。）
  - ・誤ったご使用や不注意による故障または損傷、および不当な修理や改造による故障または損傷
  - ・火災・水害または地震など天災地変による故障または損傷
  - ・ご使用中に生じる外観上の変化（ケース・ガラス・バンドの小キズなど）
  - ・本保証書に販売店印およびお買い上げ年月日の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  - ・本保証書のご提示がない場合

製品仕様

クロノグラフ機能	1/100 秒、最大 99 時間 59 分 59 秒 99 オートスタート機能
ラップスプリット機能	最大 300 ラップ
タイマー機能	2 ch リピートタイマー
アラーム機能	3 ch デイリーアラーム 給水アラーム
性能防水	20 気圧防水
作動温度範囲	-5℃ ～ +50℃
携帯精度	平均月差 ±20 秒 （気温 5℃～ 35℃において）

素材

ケース	プラスチック
ストラップ	ポリウレタン
ガラス	ミネラルガラス

使用電池

機種	電池コード	
WJ21	CR1620	SB-T17

電池寿命

電池の寿命は、特定機能の使用や頻度によりますが約 2 年間です（1 日当たりバックライトを 1 回、アラームを 1 回、ダブルリピートタイマーを 1 回、クロノグラフを 1 時間使用した場合）。

⚠

水中では絶対にボタンを操作しないでください。浸水により破損する可能性があります。

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

●その他：
・修理の際、ムーブメントを交換したり、ムーブメント・ケース・文字板・針・ガラス・りゅうず・ボタン・バンドなどに外観の異なる代替部品を使用する場合があります。また、ケースごとの一式交換や、修理が困難な場合は同等品との交換になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

弊社製品についての修理その他のご相談は、「お買い上げ店」でうけたまわっております。なお、ご不明の点は下記へお問い合わせください。

セイコーウオッチ株式会社　http://www.seiko-watch.co.jp/

全国共通フリーダイヤル　0120-181-671

お客様相談室
〒100-0005　東京都千代田区丸の内 3-1-1 国際ビル
〒550-0013　大阪市西区新町 1-4-24 大阪四ツ橋新町ビルディング

受付番号	受付年月日	サービス内容	確認印

■使用上のご注意とお手入れについて

●製品取扱上のご注意

⚠警告

- ●次のような場合、ご使用を中止してください。
  - ・時計本体やバンドが腐食などにより鋭利になった場合
  - ・バンドのピンが飛び出してきた場合
  ※すぐに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
- ●乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品を置かないでください。
  部品や電池を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。
  万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。
- ●時計から電池を取り出さないでください。
  電池の交換には、専門知識・技能が必要ですので、お買い上げ店にご依頼ください。電池は充電しないでください。破裂・発熱・液漏れ・破損などのおそれがあります。
- ●この時計はスキューバダイビングや飽和潜水には絶対に使用しないでください。
  スキューバダイビングや飽和潜水用の時計に必要とされる過酷な環境を想定した様々な厳しい検査を行っていません。専用のダイバーズウオッチをご使用ください。

⚠注意

- ●以下の場所での携帯・保管は避けてください。
  - ・揮発性の薬品が発散しているところ（除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど）
  - ・5℃～35℃から外れる温度に長期間なるところ
  - ・高湿度なところ
  - ・磁気や静電気の影響があるところ
  - ・ホコリの多いところ
  - ・強い振動のあるところ
  ※電池式の場合は、電池が切れた状態で長時間放置しないでください。電池が漏液するおそれがあります。
- ●アレルギーやかぶれを起こした場合
  ただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。
- ●直接蛇口から水をかけることは避けてください。
  水道水は非常に水圧が高く、日常生活用強化防水の時計でも防水不良になるおそれがあります。

- ●水分のついたまま、ボタンを操作しないでください。
  時計内部に水分が入ることがあります。
  ※万が一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は防水不良です。お早めに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご相談ください。
- ●水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください。
  防水時計でもガラスの接着面・パッキンの劣化やステンレスがさびることにより、防水不良になるおそれがあります。
- ●入浴やサウナの際はご使用を避けてください。
  蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めることがあります。
- ●その他のご注意
  - ・商品の分解・改造はしないでください。
  - ・乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。
    ケガやアレルギーをひき起こすおそれがあります。
  - ・使用済み電池の処理は自治体の指示に従ってください。
  - ・提げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンの取り扱いにご注意ください。衣類や手、首などを傷つけたり、首を締めたりするおそれがあります。

●お手入れについて

日ごろからこまめにお手入れしてください。
- ・水分や汗、汚れはこまめに柔らかい布でふき取るように心がけてください。
- ・海水につけた後は、必ず真水でよく洗ってからふき取ってください。
  その際、直接蛇口から水をかけることは避け、容器に水をためるなどしてから洗ってください。
  ※非防水・日常生活防水の場合はおやめください。

●防水性能について

お買い上げいただいた時計の防水性能を裏ぶたでご確認の上ご使用ください。

裏ぶた表示	防水性能	お取扱方法
防水性能表示なし	非防水です。	水滴がかかったり、汗を多くかく場合には、使用しないで下さい。
WATER RESISTANT	日常生活用防水です。	日常生活での「水がかかる」程度の環境であれば使用できます。 ⚠警告 水泳には使用しないで下さい。
WATER RESISTANT 5 BAR	日常生活用強化防水で 5 気圧防水です。	水泳などのスポーツに使用できます。
WATER RESISTANT 10 (20) BAR	日常生活用強化防水で 10 (20) 気圧防水です。	空気ボンベを使用しないスキンダイビングに使用できます。

●バンドについて

バンドは直接肌に触れ、汗やほこりで汚れます。そのため、お手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・そで口の汚れなどの原因になります。長くお使いになるためには、こまめなお手入れが必要です。

金属バンド
- ・ステンレスバンドも水や汗・汚れをそのままにしておくと、さびやすくなります。
- ・手入れが悪いと、かぶれやワイシャツのそで口が黄色や金色に汚れる原因になります。
- ・水や汗・汚れは、早めに柔らかな布でふき取ってください。
- ・バンドのすき間の汚れは、水で洗い、柔らかな歯ブラシなどで取り除いてください。（時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。）残った水分は柔らかな布でふき取ってください。
- ・チタンバンドでも、ピン類には強度に優れたステンレスが使用されているものがあり、ステンレスからさびが発生することがあります。
- ・さびが進行すると、ピンの飛び出しや抜けが発生し、時計を脱落させてしまうことがあります。また、逆に中留が外れなくなることがあります。
- ・万が一、ピンが飛び出している場合は、怪我をするおそれがありますので、ただちに使用をやめて修理をご依頼ください。

皮革バンド
- ・水や汗、直射日光に弱く、色落ちや劣化の原因になります。
- ・水がかかったときや汗をかいた後は、すぐに乾いた布などで、吸い取るように軽くふいてください。
- ・直接日光にあたる場所には放置しないでください。
- ・色の薄いバンドは、汚れが目立ちやすいので、ご使用の際はご注意ください。
- ・時計本体が日常生活用強化防水 10（20）気圧防水になっているものでも、アクアフリーバンド以外の皮革バンドは、水泳・水仕事などでのご使用はお控えください。

ポリウレタンバンド
- ・光で色があせたり、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
- ・特に半透明や白色・淡い色のバンドは、他の色を吸着しやすく、また変色をおこします。
- ・汚れたら水で洗い、乾いた布でよくふき取ってください。（時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。）
- ・弾力性がなくなったら取り換えてください。そのまま使い続けるとひび割れが生じバンドが切れやすくなります。

かぶれやアレルギーについて
バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れ、もしくはバンドとのすれなどの不快感が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。

バンドサイズのめやすについて
バンドは多少余裕をもたせ、通気性をよくしてご使用ください。
時計をつけた状態で、指一本入る程度が適当です。

■アフターサービスについて

●保証と修理について

- ・修理や点検調整のための分解掃除（オーバーホール）の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談窓口にご依頼ください。
- ・保証期間内に不具合が生じた場合は、必ず保証書を添えてお買い上げ店へお持ちください。
- ・保証内容は保証書に記載したとおりです。
  保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- ・保証期間終了後については、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理させていただきます。

●補修用性能部品について

- ・この時計の補修用性能部品の保有期間は通常 7 年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。
- ・修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

●点検調整のための分解掃除（オーバーホール）について

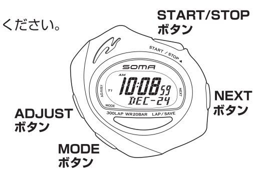
- ・長くご愛用いただくために、3 年～4年に 1 度程度の点検調整のための分解掃除（オーバーホール）をおすすめします。
  ご使用状況によっては、漏液により表示消えが生じることがあります。
  またパッキンなどの部品の劣化が進み、汗や水分の浸入などで防水性能が損なわれる場合があります。
  点検調整のための分解掃除（オーバーホール）は、「純正部品」とご指定の上、お買い上げ店にご依頼ください。その際、パッキンやばね棒の交換もあわせてご依頼ください。
- ・点検調整のための分解掃除（オーバーホール）の際には、ムーブメント交換となる場合もあります。

■電池交換後のお願い（システムリセット）

●電池交換後や、万一異常な表示（読めない表示など）になった場合、以下の操作をしてください。
時計内部のシステムがリセットされ、正常に機能するようになります。

[システムリセットのしかた]
MODE ボタン、ADJUST ボタン、START/STOP ボタン、NEXT ボタンを 4 つ同時に 2 ～ 3 秒間押し続けてください。表示が一旦消え、ボタンを離した後、タイムモードになります。

ご使用前に下記の順序で操作してください。
①時刻・カレンダーの合わせ
②アラームの設定

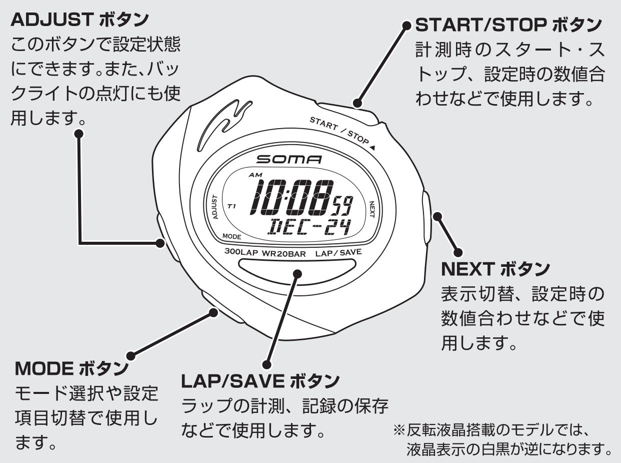


製品の特徴と機能

機能の紹介（本機でできること）

本機は、最大 300 ラップの記録ができるクロノグラフ計測機能を搭載したトライアスロンウオッチです。オートスタート機能、給水アラームなどトライアスリートに役立つ機能が搭載されています。

各部の名称と働き



ADJUST ボタン
このボタンで設定状態にできます。また、バックライトの点灯にも使用します。

START/STOP ボタン
計測時のスタート・ストップ、設定時の数値合わせなどで使用します。

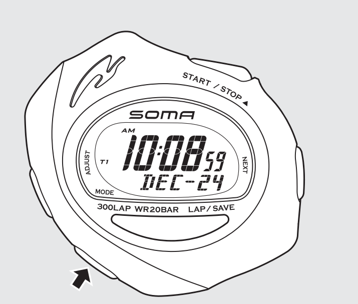
NEXT ボタン
表示切替、設定時の数値合わせなどで使用します。

MODE ボタン
モード選択や設定項目切替で使用します。

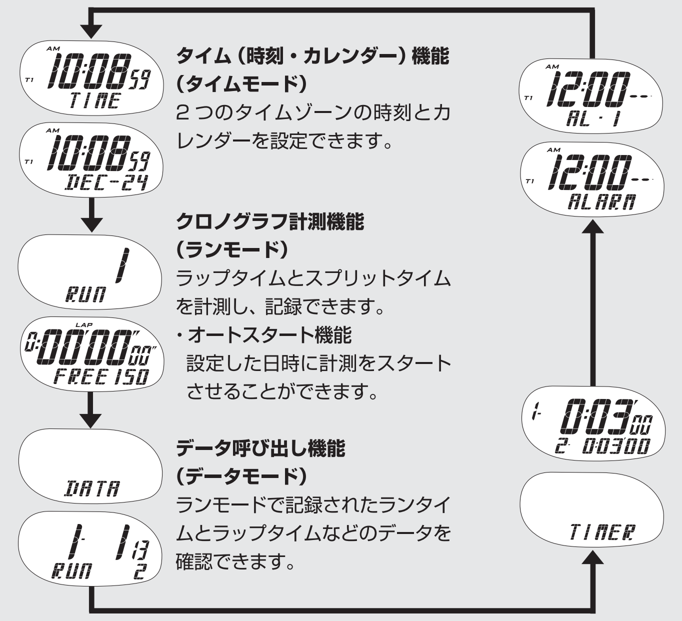
LAP/SAVE ボタン
ラップの計測、記録の保存などで使用します。

※反転液晶搭載のモデルでは、液晶表示の白黒が逆になります。

モードの切替と各モードの機能



MODE ボタンを押すたびに、モードがタイム、ラン、データ、タイマー、アラームに切り替わります。表示したいモードに切り替わるまで **MODE** ボタンを繰り返し押します。モードを切り替えたあと、2 秒間はモード名が下段に表示されます。なお、**MODE ボタン**を 1 秒間押し続けると、タイムモードにジャンプします。

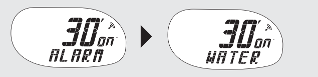


タイム（時刻・カレンダー）機能
（タイムモード）
2 つのタイムゾーンの時刻とカレンダーを設定できます。

クロノグラフ計測機能
（ランモード）
ラップタイムとスプリットタイムを計測し、記録できます。
・**オートスタート機能**
設定した日時に計測をスタートさせることができます。

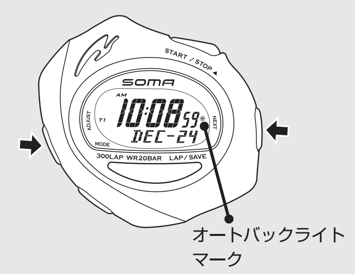
データ呼び出し機能
（データモード）
ランモードで記録されたランタイムとラップタイムなどのデータを確認できます。

アラーム機能
（アラームモード）
・デイリーアラーム
アラーム時刻を一日の中で 3 つ設定できます。
・給水アラーム
給水間隔を設定し、アラームで給水時間を知らせます。
※給水アラーム選択中は、アラームモードに切り替えると下記の表示が現れます。



タイマー機能
（タイマーモード）
2 つのタイマーが設定した回数分交互に繰り返し計測します。

バックライト

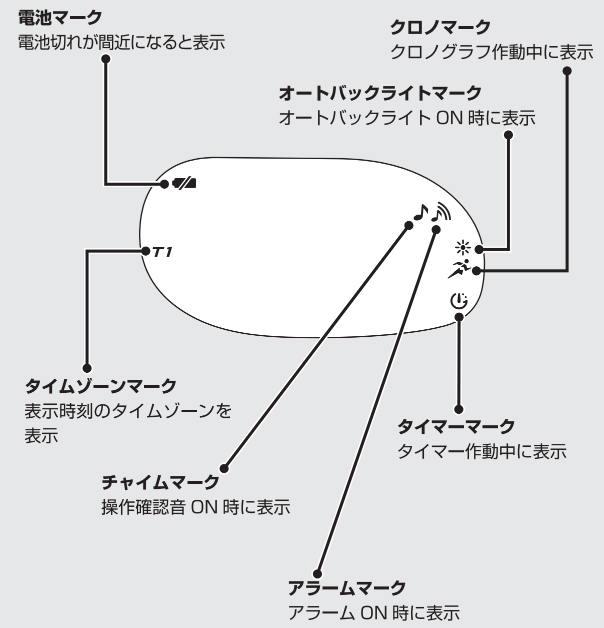


ADJUST ボタンを押すとバックライトが 3 秒間点灯します。
タイムモードで **ADJUST ボタン**と **NEXT ボタン**を同時に押すごとに、オートバックライトの ON/OFF が切り替えられます。オートバックライトを ON すると、各ボタンを押すごとにバックライが点灯します。

電池寿命切れ予告機能

電池切れが間近になると電池マーク（ ）が点灯し、電池の交換時期をお知らせします。

マークの説明



電池マーク
電池切れが間近になると表示

クロノマーク
クロノグラフ作動中に表示

オートバックライトマーク
オートバックライト ON 時に表示

タイムゾーンマーク
表示時刻のタイムゾーンを表示

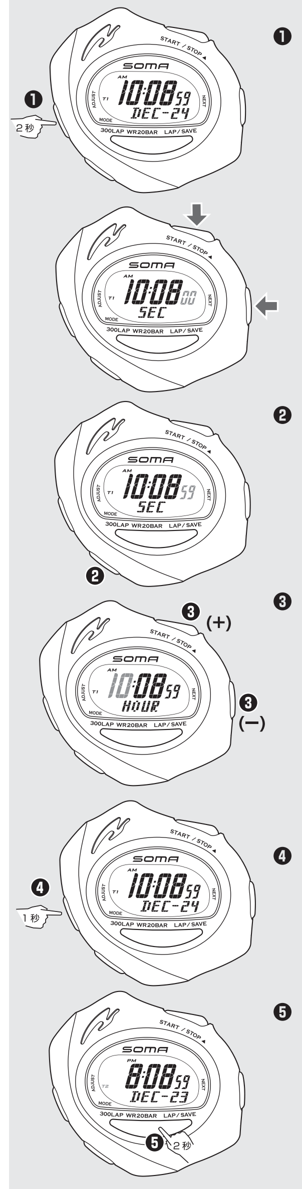
タイマーマーク
タイマー作動中に表示

チャイムマーク
操作確認音 ON 時に表示

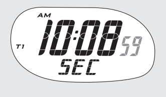
アラームマーク
アラーム ON 時に表示

タイム機能（タイムモード）

時刻・カレンダー・エコモードの設定

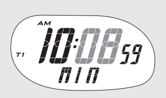


❶ **ADJUST ボタン**を 2 秒間押し続けると、秒表示が点滅します。



START/STOP ボタンまたは **NEXT ボタン**を押すと 0 秒に戻ります。

❷ **MODE ボタン**を押すと、分表示が点滅します。



❸ **START/STOP ボタン**を押すと、点滅している数値が進み、**NEXT ボタン**を押すと、点滅している数値が戻ります。これらのボタンで数値を合わせます。
※押し続けると数値が早送りできます。

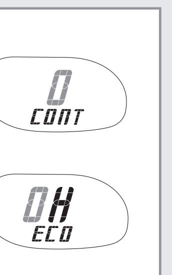
❷から❸を繰り返して、分、時、日、月、年、12/24 時間表示選択、月 / 曜日表示選択、コントラスト調整、エコモード移行時間選択を設定します。

❹ **ADJUST ボタン**を 1 秒間以上押し続けると、点滅状態が終了し、すべての設定が保存されます。
※操作を行わない状態が 2 ～ 3 分間続くと、自動的にすべての設定が保存されます。

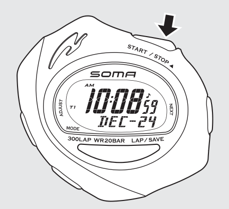
❺ タイムゾーンは 2 つ（T1、T2）設定できます。
LAP/SAVE ボタンを 2 秒間押し続けると、タイムゾーンが切り替わります。❶から❹を繰り返して時刻・カレンダーを設定してください。

●コントラスト
ディスプレイ表示の濃淡を調整します。
2（濃い）⇄ 0 ⇄ −2（薄い）

●エコモード
ボタン操作なしで、あらかじめ設定した時間（0・1・3・6・12H）が経過すると、ディスプレイを OFF にして電池の消耗を防ぐ機能です。
※エコモードを使用しない場合は「OH」に設定します。
時計はエコモードに移行しません。
※エコモードを解除するには、いずれかのボタンを押します。ディスプレイは ON になります。
※エコモードは、クロノグラフとタイマーがリセットされていないと機能しません。

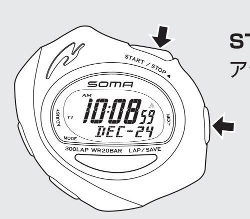


操作確認音の ON/OFF



START/STOP ボタンを押すごとに、チャイムマーク「♪」がついたり消えたりします。チャイムマーク「♪」がついているときに、操作確認音が鳴ります。

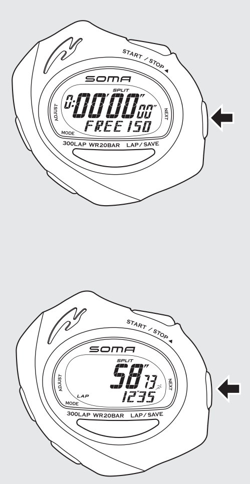
アラーム音の確認



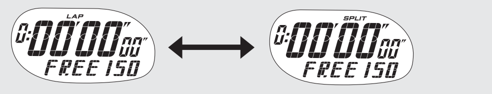
START/STOP ボタンと **NEXT ボタン**を同時に押すと、アラーム音を確認できます。

クロノグラフ計測機能（ランモード）

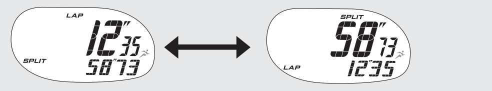
表示の切替



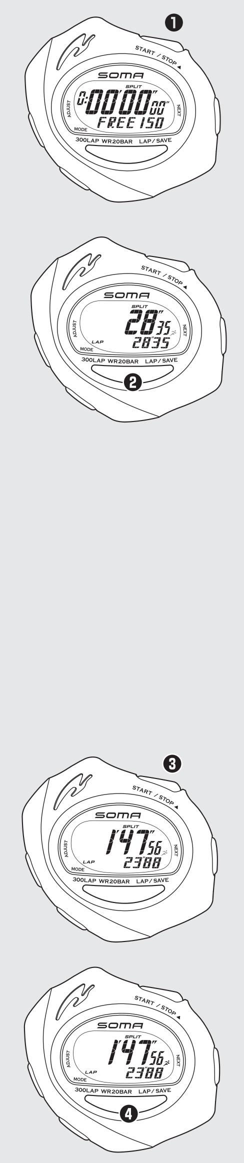
●**NEXT ボタン**を押すごとに、上段の表示がラップタイム（LAP）またはスプリットタイム（SPLIT）に切り替わります。走行中にメインで表示させたい画面にします。



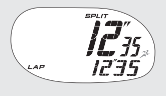
※下段には記録できるラップ残数が表示されていますが、計測が開始すると上段が LAP の場合はスプリットタイムが、SPLIT の場合はラップタイムが表示されます。
※LAP/SPLIT 表示の切替は、計測中でも可能です。



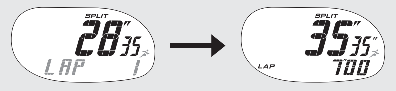
計測の開始・停止・保存・リセット



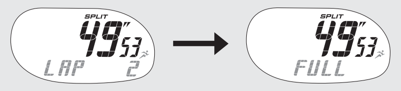
❶ **START/STOP ボタン**を押すと、ランの計測が開始されます。
※画面は上段 : SPLIT、下段 : LAP の表示の場合です。



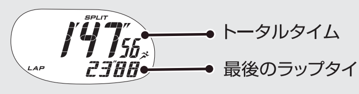
❷ **LAP/SAVE ボタン**を押すとラップタイムが記録され、ラップ番号が 7 秒間点滅します。
このあと **LAP/SAVE ボタン**を押すごとに、その区間のラップタイムが記録され、次のラップ計測が開始されます。ただし、ラップ計測後、約 3 秒間は次のラップの計測ができません。



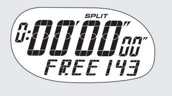
※ラップの計測後メモリーがいっぱいになると、FULL 表示になります。その後の計測は、記録することができません。計測を記録するためには、クロノグラフをリセット後、データモードの「データの削除」を参照し、不要なデータを削除してください。

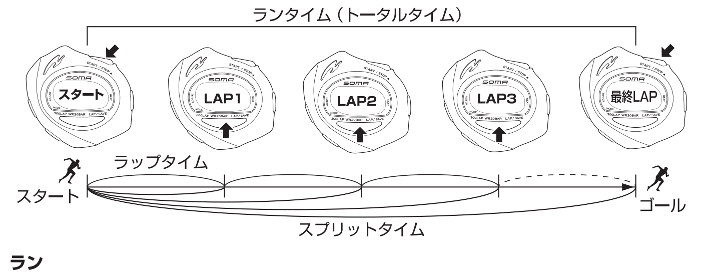


❸ **START/STOP ボタン**を押すと、計測が停止し、ひとつのランが終了します。
再び **START/STOP ボタン**を押すと、計測が再開されます。



❹ **LAP/SAVE** を押すと、ランが保存され、リセット状態に表示が切り替わります。

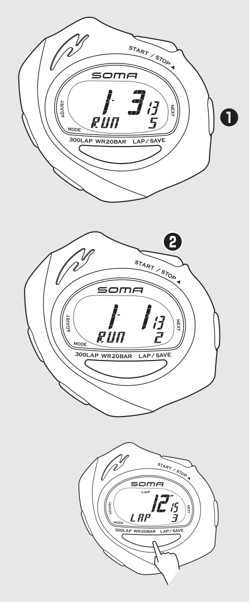




ラン
スタートからゴールまでの計測で、1 つのランは各ラップの合計となります。
ラップ
ランの中の、ある特定の区間を通過するのに要した時間です。
※スプリットはスタートから特定の区間までの途中経過時間です。

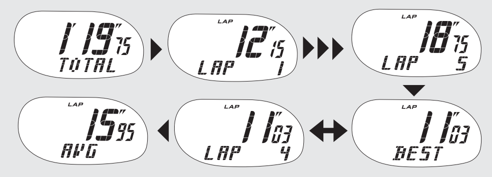
データ呼び出し機能（データモード）

データの見方

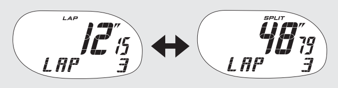


❶ **NEXT ボタン**を押すごとに、保存されたラン番号が切り替わります。見たいラン番号が表示されるまで、繰り返し **NEXT ボタン**を押してください。

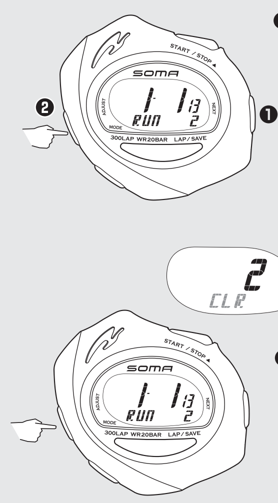
❷ **START/STOP ボタン**を押すごとに、選択したラン番号のデータ（トータルタイム、各ラップ・スプリットタイム、ベストラップタイム、平均ラップタイム）表示が切り替わります。



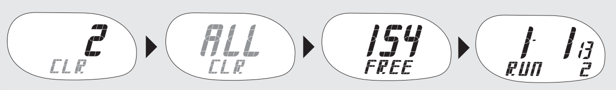
●ラップタイムまたはスプリットタイム表示中に、**LAP/SAVE ボタン**を押している間、表示を互いに切り替えることができます。



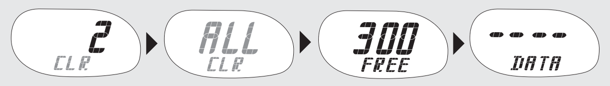
データの削除



●選択したランのデータのみ削除する場合
❶ **NEXT ボタン**を押し、削除したいラン番号を選択します。
❷ **ADJUST ボタン**を押し続けると「CLR」が点滅表示されます。さらに押し続け、「ALL CLR」が表示されたら **ADJUST ボタン**を離します。選択したラン番号のデータが削除され、ラップ残数が表示されます。

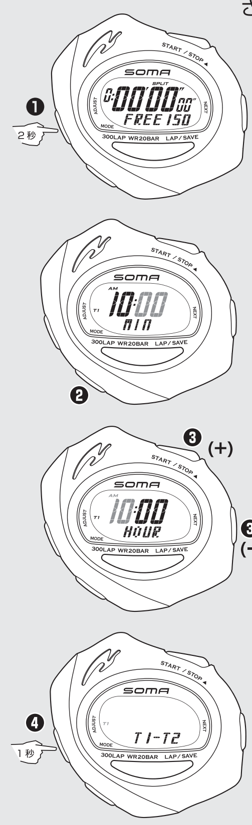


●すべてのランのデータを削除する場合
ADJUST ボタンを押し続けます。表示が「CLR]⇒「ALL CLR」⇒「300 FREE」⇒「- - - -」と変わり、すべてのデータが削除されます。

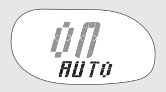


オートスタート時刻の設定

オートスタート機能：設定した日時にクロノグラフによる計測を自動的にスタートさせることができます。



❶ **ADJUST ボタン**を 2 秒間押し続けると、オートスタート機能の ON または OFF が点滅します。



※クロノグラフがリセットされていないと、表示は切り替わりません。リセット方法は「計測の開始・停止・リセット」をご参照ください。
オートスタート機能が OFF の場合は、**START/STOP ボタン**または **NEXT ボタン**を押し、「ON」を表示させます。

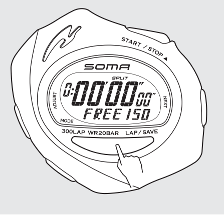
❷ **MODE ボタン**を押すと、オートスタート時刻の分表示が点滅します。

❸ **START/STOP ボタン**を押すと、点滅している数値が進み、**NEXT ボタン**を押すと、点滅している数値が戻ります。これらのボタンで数値を合わせてください。
※押し続けると数値が早送りできます。
❷から❸を繰り返して、オートスタート時刻の分、時、日、月の設定とタイムゾーンの選択を行います。

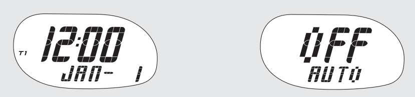
❹ **ADJUST ボタン**を 1 秒間以上押し続けると、点滅状態が終了し、オートスタート時刻の設定が保存されます。
※操作を行わない状態が 2 ～ 3 分間続くと、自動的に設定が保存されます。

- ● オートスタート機能を ON にすると、スタート時刻の 5、10、15 分前に予告音が 3 秒鳴り、スタート時にアラーム音が 3 秒鳴ります。
- ● クロノグラフ計測中の場合、オートスタート機能は作動せず、現在の計測が継続し、予告音およびスタート時のアラーム音も鳴りません。
- ● オートスタート機能を設定すると、計測はどのモード状態でもスタートします。
- ● オートスタート機能により計測がスタートした後のクロノグラフの操作方法は、「計測の開始・停止・リセット」をご参照ください。

オートスタート時刻の確認

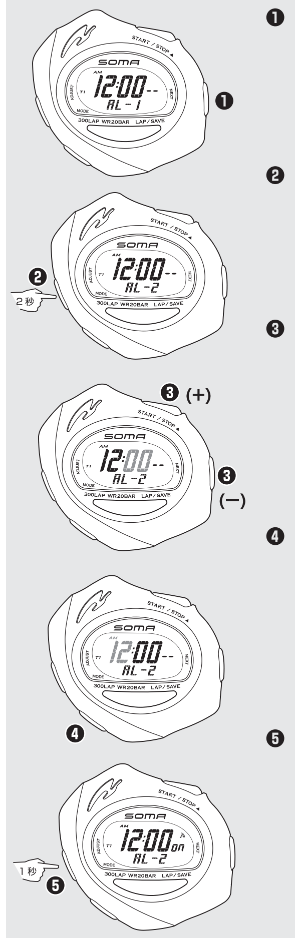


LAP/SAVE を押している間、設定したオートスタート時刻を確認できます。
※オートスタート機能が OFF の場合は、「OFF」が表示されます。



アラーム機能（アラームモード）

デイリーアラームの設定



❶ **NEXT ボタン**を押すごとに、アラーム番号が切り替わります。
設定したいアラーム番号に合わせます。

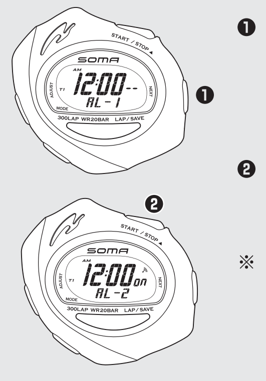
❷ **ADJUST ボタン**を 2 秒間押し続けると、分表示が点滅します。

❸ **START/STOP ボタン**を押すと点滅している数値が進み、**NEXT ボタン**を押すと数値が戻ります。
これらのボタンで数値を合わせます。
※押し続けると数値が早送りできます。

❹ **MODE ボタン**を押すと、時表示が点滅します。
❸から❹を繰り返して、分・時の設定、タイムゾーンの選択（T1、T2）をします。
アラームは選択したタイムゾーンの時刻に連動します。

❺ **ADJUST ボタン**を 1 秒間以上押し続けると、点滅状態が終了し、すべての設定が保存されアラームが ON になります。
設定した時刻にアラーム音が 20 秒間鳴ります。

デイリーアラーム / 給水アラームの ON/OFF



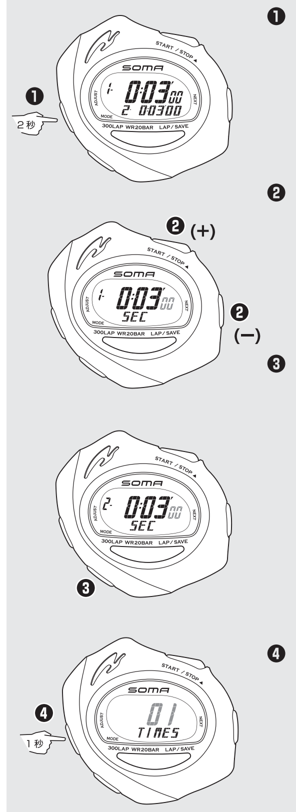
❶ **NEXT ボタン**を押して、ON/OFF させたいアラーム番号または給水アラームを表示させてください。

❷ **START/STOP ボタン**を押すごとに、アラームの ON と OFF が切り替わります。

※ 給水アラームは、クロノグラフが計測中でないと、ON に設定してもアラームは鳴りません。

タイマー機能（タイマーモード）

タイマーの設定



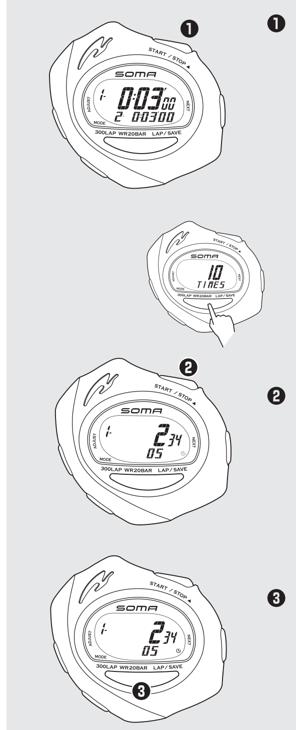
❶ **ADJUST ボタン**を 2 秒間押し続けると、タイマー 1 の秒表示が点滅します。
※タイマーがリセットされていないと、表示は切り替わりません。リセット方法は「タイマーの開始・停止・リセット」をご参照ください。

❷ **START/STOP ボタン**を押すと、点滅している数値が進み、**NEXT ボタン**を押すと、点滅している数値が戻ります。これらのボタンで数値を合わせてください。
※押し続けると数値が早送りできます。

❸ **MODE ボタン**を押すごとに、点滅している表示が切り替わります。
❷から❸を繰り返して、タイマー 1 の秒・分・時、タイマー2の秒・分・時、リピート回数を設定します。
タイマー 2 を 0 秒に設定するとタイマー 1 のシングルタイマーになります。
※タイマーを設定できる時間は 10 秒～ 9 時間 59 分 59 秒です。
※リピート回数は 1 ～ 99 回まで設定できます。

❹ **ADJUST ボタン**を 1 秒間以上押し続けると、点滅状態が終了し、タイマーの設定が保存されます。
※操作を行わない状態が 2 ～ 3 分間続くと、自動的に設定が保存されます。

タイマーの開始・停止・リセット



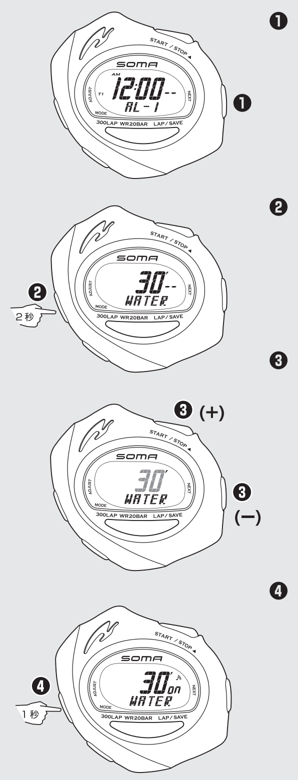
❶ **START/STOP ボタン**を押すと、タイマーが開始されます。タイマー 1 のタイムアップ後、タイマー 2 が開始されます。リピート回数を 2 回以上に設定している場合はタイマー 2 のタイムアップ後、引き続きタイマー 1 が開始されます。
各タイマーはタイムアップ 3 秒前から予告音が鳴り、その後タイムアップ音が 3 秒間なります。**いずれかのボタン**を押せば、タイムアップ音は止まります。
タイマー 1 とタイマー 2 を交互に繰り返すダブルリピートタイマーです。
※タイマー開始前、**LAP/SAVE ボタン**を押している間、リピート回数を確認することができます。

❷ 途中でタイマーを止めるには、**START/STOP ボタン**を押します。
※タイムアップ音が鳴っている場合は、いずれかのボタンを押して音を止めた後に、**START/STOP ボタン**を押してください。再開する場合も **START/STOP ボタン**を押します。

❸ タイマー終了後、自動的に設定したタイマー時間にリセットされます。途中でリセットする場合はタイマーをストップした後に **LAP/SAVE ボタン**を押します。

給水アラームの設定

給水アラーム：給水間隔を設定することにより、クロノグラフ計測中に、設定した時間が経過するごとにアラームが鳴り、給水時間を知らせます。



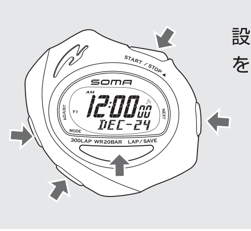
❶ **NEXT ボタン**を押すごとに、アラーム番号が切り替わります。
ボタンを繰り返し押して、給水アラーム表示にします。
給水間隔が分単位で表示されます。

❷ **ADJUST ボタン**を 2 秒間押し続けると、給水間隔が点滅します。

❸ **START/STOP ボタン**を押すと点滅している数値が進み、**NEXT ボタン**を押すと数値が戻ります。
これらのボタンで数値を合わせます。
※押し続けると数値が早送りできます。
※給水間隔は 1 分から 99 分まで設定できます。

❹ **ADJUST ボタン**を 1 秒間以上押し続けると、点滅状態が終了し、設定が保存され給水アラームが ON になります。
クロノグラフが計測中に設定した時間が経過すると、アラーム音が 5 秒間鳴ります。

アラーム音の停止



設定した時刻にアラームが鳴ったら、いずれかのボタンを押せばアラームは止まります。